

白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食ってみてけらい〜ん!  
~白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します~

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。  
☎農林課 ☎22-1253



おもしろいし市場

1月1~2日を除いて毎日9:00~18:00営業  
1月3日(日)はお買い上げのお客さま先着200人に紅白もちをプレゼント! なくなり次第終了です。  
●場所 福岡長袋字八斗蒔20-1  
☎おもしろいし市場 ☎26-9778  
■ホームページ・ツイッターで情報発信中!  
ホームページ <https://www.sunpark.jp/>  
ツイッターアカウント @omoshiro5106

羽山産直市場わんこの家

【1月9日(土)から営業】  
【直売所】毎週土・日・祝日 10:00~15:00  
【食堂】毎週土・日・祝日 11:00~14:30  
新鮮野菜をはじめ、地元産の商品を取りそろえています。  
●場所 白川犬卒都婆字岩ノ上32-2 (国道113号角田方面沿い)  
☎羽山産直市場わんこの家 ☎090-7794-8640

軽トラ市 【1月8日(金)から営業】

毎週金曜日9:00~12:00  
新鮮野菜を安く販売!  
●場所 すまいるひろば  
☎四竈 ☎29-2451、090-9429-6145

馬牛沼産直センター 【1月5日(火)から営業】

毎週火・木・土・日曜日 9:00~16:30  
斎川の特産「斎川凍豆腐」や「ころ柿」のほか、梅干しをはじめ各種漬物、手作り「切り餅」などを販売します。  
1月5日(火)の初売りでは、恒例のお買い上げ抽選会を開催します。  
●場所 国道4号沿い馬牛沼付近  
☎馬牛沼産直センター ☎25-0520

バーバ工愛市

①白石店 (城北町・あそびの森近く) 【1月20日(水)から営業】  
毎週水曜日 9:00~12:00  
営業日初日は、初売りプレゼントを用意して、皆様のお越しをお待ちしています。  
②元JAみやぎ仙南福岡支店構内店 【3月17日(水)から営業再開】  
☎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 ☎25-3531

小原いきいき直売所・小原なごみ茶屋・材木岩売店 【令和3年3月まで冬季休業】

■第18回冬の検断屋敷まつりを中止します  
1月10日(日)に材木岩公園で開催する予定の「第18回冬の検断屋敷まつり」は、実行委員会において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止することとなりました。  
☎小原公民館 ☎29-2031

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。  
※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています (直売所により品ぞろえは異なります)。  
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

市民文芸

歌壇 岩崎 聰之介 選

よき日和籠もりて居られず 嫩ふるひ老いは初  
冬の土にまみるも 菊地せつ子  
コロナ禍ぞいつ会ひ得むや母の手を強く握り  
て施設後にす 寺崎 悦子  
この頃は杖に慣るるかしやんしやんと出掛け  
て友と立ちばなしする 日下 栄子  
薬師寺の鐘の音を聞く朝六時今日一日の気力  
いただく 遠藤 舞  
長き竿あやつり難くやつとやつと数個の柿を  
採りて終りぬ 佐藤 啓子  
五頭の仔連るる猪出くわせばただただ我は畑  
に睨み合う 佐藤 育男  
こんにはちと自転車漕いで園児来る後より  
優しく母が見守りて 星 明  
大銀杏我はここぞと黄を広げ空の青さに呼び  
かけている 平塚 美子  
金の生るやまと言われしやまは今 登記簿上の  
やまに過ぎざる 佐藤ひろ子  
そここの庭先軒先窓辺にも初雪の舞う寒い  
冬が来る 八巻 渡

俳壇 山家 弘子 選  
奥の間といふ仄暗さ 紫苑の香 藤多伊都子  
湖に映える晩秋渡る風 幕田 和子  
ぶかぶかと一番風呂に柚子二つ 山田 もも  
天高し呱呱と声上ぐ男の子かな 高子うぶん

評 一首目、積極的な老いのうただ。晴ればれとしたお気持ちに結句に込められている。  
二首目、コロナ下、制約など多々であったろう。その母君先頃ご逝去、このうたの一月後だったと聞く。ご冥福を祈ります。三首目、二首目のかは終助詞、だなあ。の意。こころの負担も失せて明るい。

柳壇

四電 英夫 選

米農家米を食べずにパンを食う 高子うぶん  
デジタル化着いていけるか五年先 湯川 雅巳  
ネギ確保土鍋調え待つ寒さ 佐藤 啓子  
心急ぐ残り一枚カレンダー 末吉アツ子  
欲しいけど貯金貯筋は減るばかり 菊川いつ子  
我慢とは自分にとって生きる糧 志村かつい  
ハラハラとゆるみ落ちるや色もみじ 遠藤 舞  
夕暮れに明日の天気を風に聞く 菊地せつ子  
感謝する叱ってくれる人がいる 安藤 聡  
加齢です魔法の言葉使う医師 大庭美智子

評 一句目、格式のある古い家の奥にある部屋は、日中でも薄暗い。淡紫色の優美な花の紫苑が活けてある。菊ではなく紫苑の香とは心憎いばかりである。  
二句目、湖に映る山紅葉も色を失い吹く風も冷たくなった。晩秋の景と寂しさが描けた。  
三句目、風呂に浮いている二つの柚子が大きく眩しく輝いている。その驚きと嬉しさが伝ってくる。

100歳おめでとうございます  
~松竹梅敬老祝金を贈呈しました~



結婚後は、農業を手伝いながら専業主婦として大家族を支えてきたひでさん。好き嫌いなく何でも食べて、2人のひ孫の面倒を見ながら成長を楽しんできたことが長生きの秘訣とのこと。

■オレンジカフェ

認知症があってもなくても参加できるつどいの場です。

●日時 1月12日(火)・26日(火) 10:00~11:00(受付9:45~)

●場所 中央公民館 大ホール

■認知症家族のつどい

●日時 1月26日(火) 13:30~15:00

●場所 健康センター3階 小会議室 ※事前申し込み不要

☎地域包括支援センター

☎22-1466

※新型コロナウイルスの感染症の状況によっては、中止や変更する場合があります。